



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社要興業 上場取引所 東  
コード番号 6566 URL <https://www.kaname-k.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)木納 孝  
問合せ先責任者 (役職名)取締役総務部長 (氏名)村木 宣彦 (TEL) 03 (3986) 5352  
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	13,503	3.6	1,762	1.3	1,869	4.6	1,285	2.0
2023年3月期	13,029	9.2	1,739	35.1	1,786	36.7	1,260	44.4

(注) 包括利益 2024年3月期 1,393百万円(10.8%) 2023年3月期 1,258百万円(46.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	81.02	—	7.2	8.1	13.1
2023年3月期	79.41	—	7.4	8.1	13.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	23,580	18,458	78.3	1,163.01
2023年3月期	22,426	17,429	77.7	1,098.19

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,458百万円 2023年3月期 17,429百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,805	△623	△830	4,822
2023年3月期	1,934	△451	△771	4,470

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00	365	29.0	2.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00	380	29.6	2.1

(注) 2025年3月期(予想)配当金につきましては、現時点において未定です。具体的な配当金額につきましては、決定後速やかに公表いたします。

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,044	5.7	874	△2.1	896	△4.8	612	△3.4	38.57
通期	14,302	5.9	1,858	5.4	1,907	2.1	1,306	1.6	82.30

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無  
 新規 一社（社名） — 、除外 一社（社名） —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	15,871,400株	2023年3月期	15,871,400株
② 期末自己株式数	2024年3月期	42株	2023年3月期	42株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	15,871,358株	2023年3月期	15,871,358株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	11,205	2.6	1,620	△0.2	1,735	3.4	1,203	1.3
2023年3月期	10,925	8.5	1,624	35.3	1,678	36.0	1,187	43.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	75.81	—
2023年3月期	74.83	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年3月期	22,156		18,126	81.8			1,142.11	
2023年3月期	21,151		17,180	81.2			1,082.50	

(参考) 自己資本 2024年3月期 18,126百万円 2023年3月期 17,180百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	5,847	5.7	816	△6.5	564	△4.9	35.55	
通 期	11,922	6.4	1,770	2.0	1,221	1.5	76.96	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2024年5月29日（水）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。その模様及び説明内容（音声）については、当日使用する決算説明資料とともに、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ①当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が「5類感染症」へと引き下げられたこと等により、社会経済活動は一層の正常化に向かい、日経平均株価が史上最高値を更新する等景気は緩やかに回復いたしました。一方、世界経済においては、ロシア・ウクライナやイスラエル情勢等に伴う地政学的リスク、世界的なインフレと金融引締めによる影響や中国経済の先行き等様々な景気下振れリスクにも直面しており、予断を許さない状態が続いております。

当社グループの主要業務である廃棄物処理業につきましては、循環型社会形成の推進及び資源の有効利用促進といった、環境保全や法令遵守において当業界に対する社会的要求の高まりに応える努力と変革が求められております。また、新型コロナウイルス感染症は感染症法上の5類感染症に変更されましたが、環境省において策定された「廃棄物に関する新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」及び一般社団法人日本環境衛生センター・公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センターにおいて策定された「産業廃棄物処理業における新型コロナウイルス対策ガイドライン」に基づいた自主的な感染症対策に取り組んでおります。

このような経営環境の下、一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬処分業務を主業とし、より厳格なコンプライアンスや適正処理の推進、顧客ニーズに合致する営業活動と業容の拡大に取り組んでまいりました。コロナ禍からの需要が回復してきたこと等により、収集運搬・処分事業は増収となりました。一方、前年同期に比べ資源価格が下降しリサイクル事業は減収となりました。また、国内物価上昇に伴い、処理費を始めとした経費全般、賃上げ実施による人件費がともに上昇しましたが、コスト上昇分の一定程度を価格転嫁できたこと及び徹底した原価低減を継続したこと等により、前年同期に比べ増収増益となりました。

その結果、当連結会計年度の売上高は13,503,419千円（前年同期比3.6%増）となりました。営業利益は1,762,840千円（前年同期比1.3%増）、経常利益は1,869,317千円（前年同期比4.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,285,847千円（前年同期比2.0%増）となりました。

#### ②セグメント別の概況

当社グループは単一セグメントであります。事業区分別の売上高では、収集運搬・処分事業9,345,483千円（前年同期比8.1%増）、リサイクル事業1,275,200千円（前年同期比20.6%減）、行政受託事業2,882,735千円（前年同期比3.8%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、7,392,617千円となり、前連結会計年度末に比べ399,304千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が352,072千円、売掛金が36,137千円増加したことです。

##### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、16,187,416千円となり、前連結会計年度末に比べ753,981千円増加いたしました。主な要因は、千住リサイクルセンター隣地土地取得等により土地が115,333千円、新規収集車輛の取得等によりリース資産が195,771千円、鹿浜リサイクルセンター及び千住リサイクルセンターの機械購入等により機械及び装置が221,024千円、株価上昇に伴い投資有価証券が166,088千円増加したことです。

##### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は2,557,075千円となり、前連結会計年度末に比べ276,183千円増加いたしました。主な要因は、新規収集車輛の取得等によりリース債務が89,445千円、固定資産取得等の未払金が166,424千円増加したこと等により流動負債その他が172,676千円増加したことです。

##### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は2,564,430千円となり、前連結会計年度末に比べ151,698千円減少いたしました。主な要因は、1年内返済予定の長期借入金への振替により長期借入金が285,168千円減少し、リース債務が123,748千円増加したことです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は18,458,527千円となり、前連結会計年度末に比べ1,028,801千円増加いたしました。主な要因は、配当金の支払による365,041千円の減少と親会社株主に帰属する当期純利益による1,285,847千円の増加により利益剰余金が920,806千円、その他有価証券評価差額金が107,995千円増加したことであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、前連結会計年度の期末残高に比べ、352,071千円増加し、4,822,360千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動により増加した資金は1,805,710千円(前連結会計年度は1,934,175千円の収入)となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益1,883,862千円、減価償却費545,219千円の計上があった一方で、法人税等の支払額622,155千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動により減少した資金は623,575千円(前連結会計年度は451,588千円の支出)となりました。主な要因は、千住隣地土地取得及び新規車両取得等による有形固定資産の取得による支出563,113千円及び保険積立金の積立による支出134,444千円の計上があった一方で、保険積立金の払戻による収入91,004千円があったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動により減少した資金は830,063千円(前連結会計年度は771,637千円の支出)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出288,618千円、ファイナンス・リース債務の返済による支出195,670千円、配当金の支払による支出364,774千円によるものです。

(4) 今後の見通し

今後のわが国の経済情勢は、長いデフレ期間から脱却し、物価と賃金の上昇の下、成長への転換点に立っているものと思われれます。

このような環境の下で、当社グループは引き続きコンプライアンス重視の姿勢を一貫し、営業力の強化と、より一層の安全と安心を求める社会的要求に応える体制を整えるべく投資を行い、事業の拡大を目指していきたいと考えております。

次期(2025年3月期)の連結業績見通しは、収集現場数が順調に伸びる収集運搬・処分事業において、増収傾向が基調となり、売上高は14,302百万円(前年同期比5.9%増)を見込んでおります。また、徹底した原価低減を継続させることを基本としますが、処理費の値上げ等により大幅な経費増が見込まれ、営業利益は1,858百万円(同5.4%増)、経常利益は1,907百万円(同2.1%増)を見込んでおります。また、親会社株主に帰属する当期純利益は1,306百万円(同1.6%増)を見込んでおります。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,432,504	5,784,576
売掛金	1,476,002	1,512,140
商品	10,355	6,568
貯蔵品	17,857	22,051
前払費用	43,409	39,597
その他	13,635	27,983
貸倒引当金	△451	△300
流動資産合計	6,993,312	7,392,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,230,137	2,208,125
土地	9,066,622	9,181,955
機械及び装置	186,192	407,216
リース資産（純額）	418,817	614,589
その他（純額）	197,381	239,255
有形固定資産合計	12,099,151	12,651,143
無形固定資産		
その他	34,059	28,919
無形固定資産合計	34,059	28,919
投資その他の資産		
投資有価証券	851,204	1,017,292
繰延税金資産	387,161	336,925
保険積立金	1,879,292	1,965,695
その他	183,723	188,957
貸倒引当金	△1,157	△1,517
投資その他の資産合計	3,300,224	3,507,354
固定資産合計	15,433,435	16,187,416
資産合計	22,426,748	23,580,034

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	337,249	354,934
短期借入金	201,656	220,656
1年内返済予定の長期借入金	288,618	285,168
リース債務	181,934	271,380
未払法人税等	373,433	350,083
賞与引当金	213,866	218,043
その他	684,134	856,810
流動負債合計	2,280,892	2,557,075
固定負債		
長期借入金	569,533	284,365
リース債務	273,725	397,473
繰延税金負債	680,429	675,026
退職給付に係る負債	683,208	679,639
役員退職慰労引当金	457,515	475,756
その他	51,717	52,169
固定負債合計	2,716,129	2,564,430
負債合計	4,997,022	5,121,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,736	827,736
資本剰余金	1,400,341	1,400,341
利益剰余金	15,017,919	15,938,725
自己株式	△40	△40
株主資本合計	17,245,957	18,166,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183,768	291,764
その他の包括利益累計額合計	183,768	291,764
純資産合計	17,429,726	18,458,527
負債純資産合計	22,426,748	23,580,034

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	13,029,356	13,503,419
売上原価	10,119,357	10,527,750
売上総利益	2,909,999	2,975,668
販売費及び一般管理費	1,170,498	1,212,828
営業利益	1,739,501	1,762,840
営業外収益		
受取利息	644	120
受取配当金	13,178	15,676
保険解約返戻金	29,378	46,836
受取保険金	70	36,321
保険事務手数料	5,637	5,787
その他	12,716	12,971
営業外収益合計	61,624	117,714
営業外費用		
支払利息	14,452	10,767
その他	223	469
営業外費用合計	14,676	11,237
経常利益	1,786,449	1,869,317
特別利益		
固定資産売却益	8,614	16,818
特別利益合計	8,614	16,818
特別損失		
固定資産除却損	166	2,272
特別損失合計	166	2,272
税金等調整前当期純利益	1,794,897	1,883,862
法人税、住民税及び事業税	563,691	600,844
法人税等調整額	△29,217	△2,828
法人税等合計	534,474	598,015
当期純利益	1,260,422	1,285,847
親会社株主に帰属する当期純利益	1,260,422	1,285,847

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,260,422	1,285,847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,001	107,995
その他の包括利益合計	△2,001	107,995
包括利益	1,258,421	1,393,842
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,258,421	1,393,842

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	827,736	1,400,341	14,027,309	△40	16,255,347
当期変動額					
剰余金の配当			△269,813		△269,813
親会社株主に帰属する当期純利益			1,260,422		1,260,422
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	990,609	—	990,609
当期末残高	827,736	1,400,341	15,017,919	△40	17,245,957

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	185,770	185,770	16,441,117
当期変動額			
剰余金の配当			△269,813
親会社株主に帰属する当期純利益			1,260,422
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,001	△2,001	△2,001
当期変動額合計	△2,001	△2,001	988,608
当期末残高	183,768	183,768	17,429,726

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	827,736	1,400,341	15,017,919	△40	17,245,957
当期変動額					
剰余金の配当			△365,041		△365,041
親会社株主に帰属する当期純利益			1,285,847		1,285,847
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	920,806	—	920,806
当期末残高	827,736	1,400,341	15,938,725	△40	18,166,763

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	183,768	183,768	17,429,726
当期変動額			
剰余金の配当			△365,041
親会社株主に帰属する当期純利益			1,285,847
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	107,995	107,995	107,995
当期変動額合計	107,995	107,995	1,028,801
当期末残高	291,764	291,764	18,458,527

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,794,897	1,883,862
減価償却費	542,090	545,219
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,281	18,240
賞与引当金の増減額 (△は減少)	9,550	4,176
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	148	207
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	37,375	△3,569
受取利息及び受取配当金	△13,822	△15,797
受取保険金	—	△36,321
支払利息	14,452	10,767
為替差損益 (△は益)	△1,796	—
保険解約返戻金	△29,378	△46,836
固定資産売却損益 (△は益)	△8,614	△16,818
固定資産除却損	166	2,272
売上債権の増減額 (△は増加)	△93,265	△36,496
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△7,081	△406
仕入債務の増減額 (△は減少)	19,048	17,684
未払消費税等の増減額 (△は減少)	151,274	△70,100
預り金の増減額 (△は減少)	5,974	7,259
その他	17,622	122,948
小計	2,444,924	2,386,292
利息及び配当金の受取額	13,521	15,797
保険金の受取額	—	36,321
利息の支払額	△14,145	△10,545
法人税等の支払額	△510,123	△622,155
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,934,175	1,805,710
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△383,645	△563,113
有形固定資産の売却による収入	7,294	14,805
無形固定資産の取得による支出	△2,944	△16,517
投資有価証券の取得による支出	△27,602	△10,430
投資有価証券の売却及び償還による収入	14,894	—
保険積立金の積立による支出	△128,992	△134,444
保険積立金の払戻による収入	68,914	91,004
その他	494	△4,879
投資活動によるキャッシュ・フロー	△451,588	△623,575

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	35,664	19,000
長期借入金の返済による支出	△316,768	△288,618
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△220,444	△195,670
配当金の支払額	△270,088	△364,774
財務活動によるキャッシュ・フロー	△771,637	△830,063
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	710,949	352,071
現金及び現金同等物の期首残高	3,759,339	4,470,288
現金及び現金同等物の期末残高	4,470,288	4,822,360

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(セグメント情報等)

当社グループは、総合廃棄物処理事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,098.19円	1,163.01円
1株当たり当期純利益	79.41円	81.02円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—

(注) 1. 潜在株式は存在しないため潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額は、記載していません。  
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益(円)	79.41	81.02
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,260,422	1,285,847
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,260,422	1,285,847
普通株式の期中平均株式数(株)	15,871,358	15,871,358

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	17,429,726	18,458,527
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,429,726	18,458,527
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株)	15,871,358	15,871,358

(重要な後発事象)

該当事項はございません。